



第80号

# 宇治市の教育だより

発行 宇治市教育委員会  
〒611-8501  
京都府宇治市  
宇治琵琶33番地  
TEL (0774) 21-1879  
<http://www.uji.ed.jp/>  
編集 一貫教育課内  
「学校教育広報」  
編集委員会



## 見て触れて感じる Science

～京都大学宇治キャンパスと連携した School Science Support (SSS) の取組から～



7月25日「宇治市小学生理科教室」(宇治市教育委員会・宇治市小学校長会主催)を京都大学宇治キャンパスで開催し、市内20小学校から約100人の5・6年生が参加しました。

第1部のテーマは「食料生産を支える小さな生き物」です。児童はグループに分かれて、大豆や落花生、インゲン等マメ科植物に着生する「根粒」(根粒菌の粒)を観察し、根粒菌の働きが食物の生産性向上に寄与していることを目で見て実感していました。

第2部は植物と昆虫のテーマ別教室で、夏休みの自由研究にも役立つポイントを学びました。



根粒を観察

### 小学生理科教室

～小さな生き物 大きな力～



植物についての講義



8月2日「宇治市中学生理科教室」(宇治市教育委員会主催)を京都大学宇治キャンパスで開催し、市内4中学校から20人の理科部や科学クラブの生徒が参加しました。

今回のテーマは「レーザーを使ってナノ材料を作ろう」です。高速回転装置で金属液の水分をはじき飛ばし金属膜を作る工程を観察したり、透明の金属膜が、レーザー光線により赤色の「ナノ物質」に変わる様子を見学したりしました。

めったに見ることのできない超ミクロの世界を緊張した様子で体感していました。



高速回転装置の実験

クイズに挑戦!



### 中学生理科教室

～目で見て体験 ナノの世界～



レーザー光線による実験



ナノ物質についての講義

## 本市のAET(英語指導助手)を紹介します。

### 平成30年度 英語指導助手 派遣校一覧

名前(出身国)	担当小・中学校
メリッサ(オーストラリア)	宇治中、菟道小、菟道第二小、笠取小、笠取第二小
ニール(イギリス)	北宇治中、小倉小、北小倉小
ジョーダン(アメリカ)	榎島中、榎島小、北榎島小
ザカラリア(アメリカ)	西小倉中、西小倉小、南小倉小
トフト(イギリス)	西宇治中、神明小、伊勢田小
ニューマン(カナダ)	南宇治中、西大久保小、平盛小
デビン(アメリカ)	広野中、大久保小、大開小
エリック(オーストラリア)	東宇治中、三室戸小、南部小
カイラー(カナダ)	木幡中、木幡小、御蔵山小
セーラ(オーストラリア)	黄檗中、宇治小、岡屋小

※市立幼稚園にも計画的に派遣しています。

今年8月に、4人の新しいAET(英語指導助手)を迎えました。

本市では、外国語教育と国際理解教育の充実を図るため、10人のAETを配置しています。小・中学校だけでなく、市立幼稚園や一般市民を対象とした講座等でも活躍しています。



Welcome to Uji city



10人のAETのみなさん

◆この宇治市の教育だよりは、古紙を配合した再生紙を使用しています。限りある資源を大切に◆

# 全国学力・学習状況調査 結果概要

実施日：平成30年4月17日(火)  
対象：宇治市立小学校6年生、中学校3年生

## 調査内容

- ① 教科に関する調査 小学校：国語A・B、算数A・B 中学校：国語A・B、数学A・B  
※ A：主として「知識」に関する問題 B：主として「活用」に関する問題
- ② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

### 教科に関する調査結果 <国語>

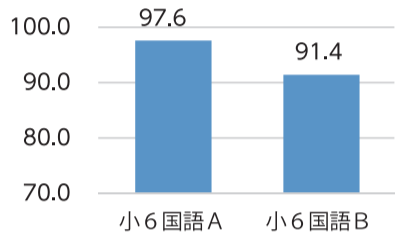
#### <小6> 平均正答率 (%)

	宇治市	全国	差
国語A	69.0	70.7	-1.7
国語B	50.0	54.7	-4.7

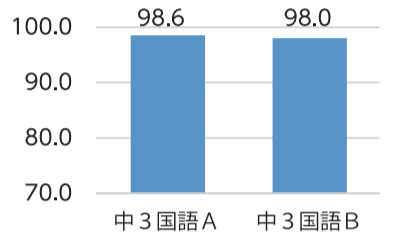
#### <中3> 平均正答率 (%)

	宇治市	全国	差
国語A	75.0	76.1	-1.1
国語B	60.0	61.2	-1.2

全国の平均正答率を100とした時の宇治市の割合



全国の平均正答率を100とした時の宇治市の割合



### 教科に関する調査結果 <算数・数学>

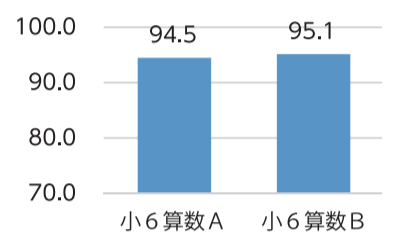
#### <小6> 平均正答率 (%)

	宇治市	全国	差
算数A	60.0	63.5	-3.5
算数B	49.0	51.5	-2.5

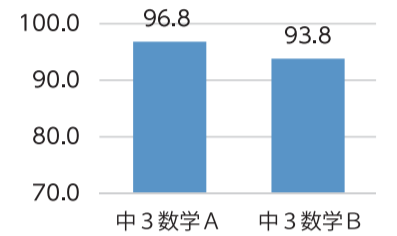
#### <中3> 平均正答率 (%)

	宇治市	全国	差
数学A	64.0	66.1	-2.1
数学B	44.0	46.9	-2.9

全国の平均正答率を100とした時の宇治市の割合



全国の平均正答率を100とした時の宇治市の割合



### 教科に関する調査結果 <理科>

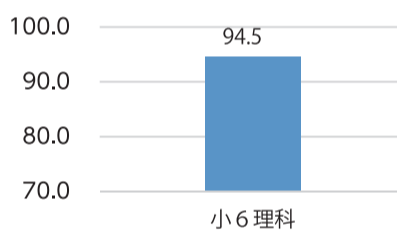
#### <小6> 平均正答率 (%)

	宇治市	全国	差
理科	57.0	60.3	-3.3

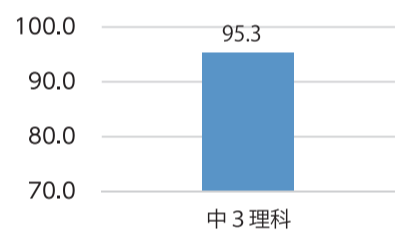
#### <中3> 平均正答率 (%)

	宇治市	全国	差
理科	63.0	66.1	-3.1

全国の平均正答率を100とした時の宇治市の割合



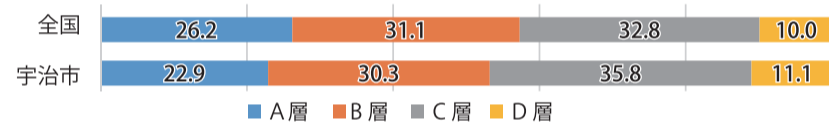
全国の平均正答率を100とした時の宇治市の割合



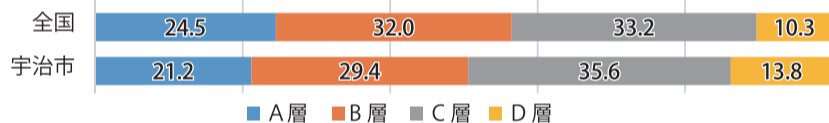
### A～D層の割合の分布状況 (%)

※ 全国の平均正答率をもとに、平均以上と平均未満に2分し、その各区分をさらに2分して4区分とした上で、上位からA層、B層、C層、D層とする。

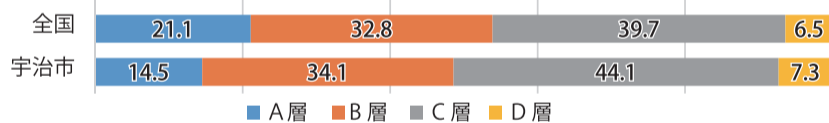
#### 小学校国語A



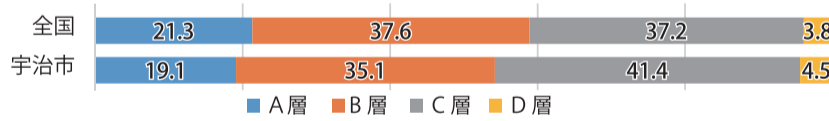
#### 小学校算数A



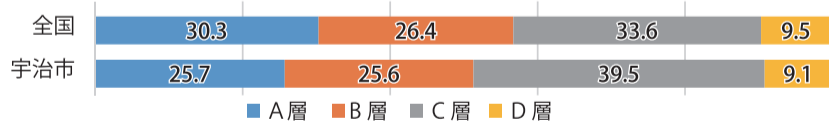
#### 小学校理科



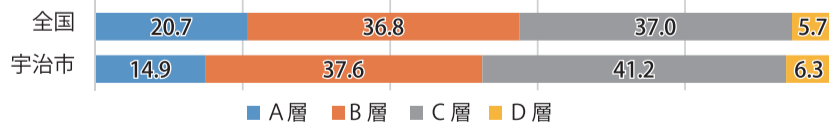
#### 中学校国語A



#### 中学校数学A

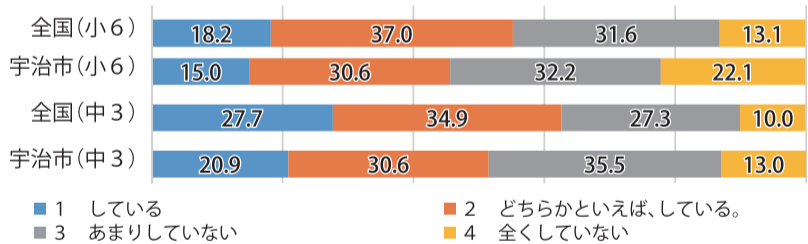


#### 中学校理科

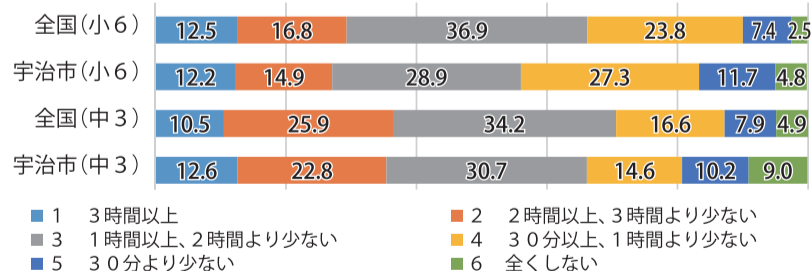


### 質問紙調査に関する調査結果 <児童生徒>

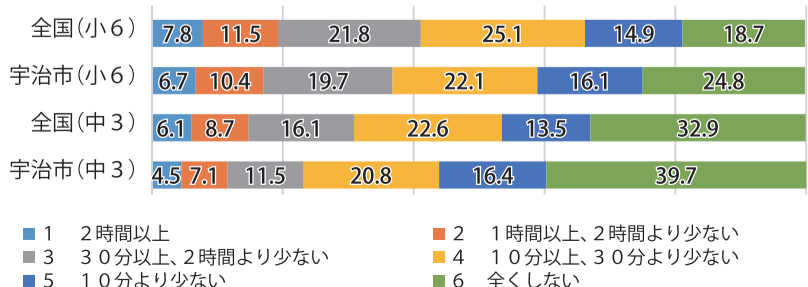
#### ① 家で、学校の授業の予習・復習をしていますか。



#### ② 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強しますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



#### ③ 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、読書しますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)



小学校6年生では、国語のA問題、中学校3年生では、全ての教科において、前回より全国平均との差が縮まり、改善傾向が見られます。しかし、小・中学校ともにA問題のC層及びD層の割合を見ると、主に知識に関する内容について確実な定着を図る取組が必要であると言えます。質問紙調査の結果からは、授業時間以外に、学習や読書を「全くしない」と回答した児童生徒の割合が多いことがわかります。学習習慣の確立を図る取組を一層進めていくことが大切です。

### 課題のある問題例

#### 小学校6年生 国語A問題

全国と宇治市との  
反応率差

-4.2%

正答 3

三つの選択肢の漢字すべてが同じ音、二つの選択肢の漢字が同じ部分をもっている。それぞれの文において、用いられている言葉や文脈との関係から、どの漢字を使うことが適切であるかを捉えることができなかったと考えられる。

【ノートの一部】

○ お客さんにおいしいおかしを食べてもらうために、品質をしっかりとエかん理している。

- かん成した作品を先生に見せる。
- 近くの警察かんに道をたずねる。
- ピーカーと試験かんに水を洗う。

(問い)「エ」と同じ漢字を使って、部に書いて書いている文を選びましょう。(一部改題)

問題八 「文の中で漢字を使う」  
問題一 次の「ノートの一部」をよく読んで、あとの「問い」に答えましょう。

#### 小学校6年生 算数A問題

全国と宇治市との  
反応率差

-15.3%

正答 0.4 : エ 60 : ア  
□の場所: イ

60 と□が重さを表していることを捉えることはできているが、針金の長さと言語の0.4と60、1と□を対応させることはできていないと考えられる。

問題1 「計算の能力」

0.4mの重さが60gの針金があります。  
この針金について、次の問題に答えましょう。  
(2) 針金1mの重さが何gになるかを考えます。  
1mの重さを□gとして、針金の長さと言語の関係を下の図に表します。  
針金0.4mの「0.4」、の重さ60gの「60」、1mの重さ□gの「□」のそれぞれの場所はどこになりますか。  
アからオまでの中から、あてはまるものを1つずつ選んで、その記号を書きましよう。



#### 中学校3年生 国語A問題

全国と宇治市との  
反応率差

-7.5%

正答 とおさざるなし

現代仮名遣いに直すことを現代語訳を書くことと捉えていたり、現代仮名遣いに直すということがどのようなことなのかを理解していなかったりするものと考えられる。

2 線部「とおさざるなし」を現代仮名遣いに直し、全てひらがなで書きなさい。

楚人に、盾と矛とをひきかぐ者あり。これらをほめてはく、「わが盾の堅きこと、よくとほすものなり」と。またその矛をほめてはく、「わが矛の利きこと、物においてとほさざるなし」と。ある人は、「子の矛をもつて、子の盾をとほさばいかん」と。その人、こたふることあたはざりき。  
(竹内照夫『新訳漢文体系 第一二巻韓非子(下)』による)

問題八 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」  
問題一 次の「中国の『冠非子』」という本にある話です。(中略) これらを読んで後の問いに答えなさい。

#### 中学校3年生 数学A問題

全国と宇治市との  
反応率差

-11.9%

正答  $3a+4b \geq 15$

全体の重さは15kg以上であることを不等号を使って表す際に、「15以上」と「15より大きい」を混同していると考えられる。また、数量の関係を相等関係として捉え、等式で表していると考えられる。

問題2 「文字式の計算とその利用」

(1) 「1個a kgの荷物3個と1個b kgの荷物4個の全体の重さは15 kg以上である」という数量の関係を、不等式で表しなさい。

※反応率差…各問題の解答類型に対する児童生徒が選択した割合について全国と宇治市との差を表したものである

## 京都府学力診断テスト 結果概要

実施日：平成30年4月11日(水)～16日(月)  
対象：宇治市立小学校4年生、中学校1年生  
調査教科：<小学校>国語、算数<中学校>国語、数学(算数)

京都府学力診断テストは、京都府内の小学校4年生を対象に、国語、算数、中学校1年生を対象に、国語、数学(算数)における児童生徒の学習状況についての的確な把握と学校における指導方法の工夫改善に役立てるため実施しています。

### 【出題範囲】

小学校4年生：第3学年までの国語、算数の学習内容

中学校1年生：小学校修了段階までの国語科、算数科の学習内容

#### 小学校4年生

平均正答率 (%)

<小4> 平均正答率 (%)

	宇治市	京都府	差
国語	67.1	69.5	-2.3
算数	67.7	69.4	-1.6

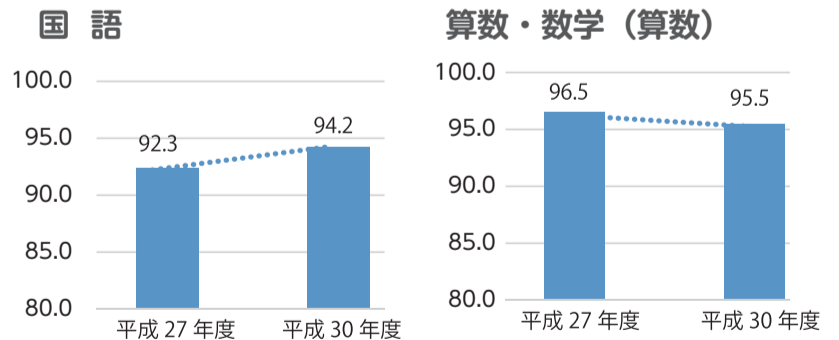
#### 中学校1年生

平均正答率 (%)

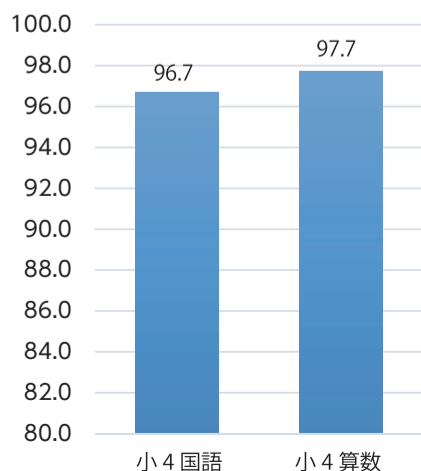
<中1> 平均正答率 (%)

	宇治市	京都府	差
国語	66.1	70.3	-4.1
数学(算数)	59.2	62.1	-2.8

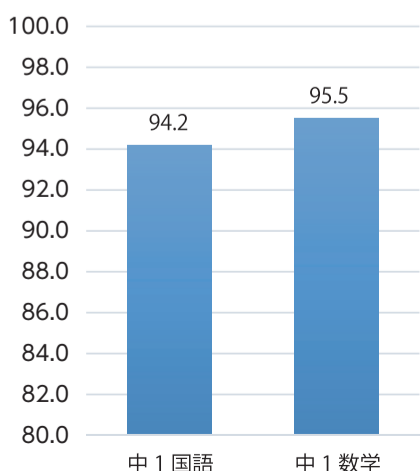
#### 中学校1年生(平成30年度)の 小学校4年生時(平成27年度)との平均正答率経年比較



#### 府の平均正答率を100とした時の 宇治市の割合



#### 府の平均正答率を100とした時の 宇治市の割合



小学校4年生は、国語、算数ともに府平均を下回っているものの、前年度より改善傾向が見られます。中学校1年生も、国語、数学ともに府平均を下回っていますが、数学においては前年度より改善傾向が見られます。いずれも学年、教科とも基礎基本の確実な定着を図るため、授業改善をはじめ、少人数授業や読書活動の推進、「重点課題問題集(ハチャ君学習プリント)」の活用、小学校での「ジュニアわくわくスタディ」、中学校での「中1振り返り集中学習(ふりスタ)」の実施を通して個に応じた指導の充実を図ることが大切です。

# 小中一貫教育についてのアンケート結果(概要)

本アンケートは、小中一貫教育をより一層進めていくうえでの成果指標に活用するもので、結果を継続的に蓄積し、経年比較等による分析を行い、小中一貫教育の取組の充実発展に役立てるものです。  
今年度は、小中一貫教育を全面実施した平成24年度から数え7回目のアンケートです。

**対象：**宇治市立全小学校 第5・6学年の各学年1クラスの児童と保護者(ただし、宇治小学校では、第5・6学年の全クラスの児童と保護者)  
宇治市立全中学校 第1～3学年の各学年1クラスの生徒と保護者(ただし、黄檗中学校では、第1～3学年の全クラスの生徒と保護者)  
宇治市立全小・中学校(小学校22校、中学校10校)

**実施期間：**平成30年6月21日～7月6日(中学校については、1学期末テスト終了後に実施)

**質問内容：**「小中一貫教育のねらい・取組について」  
「小中一貫教育への意識について」  
「中学校入学や学校生活に係る不安・悩みについて」等

**回答数：**児童生徒 計2,692人 保護者 計2,210人 学校32校

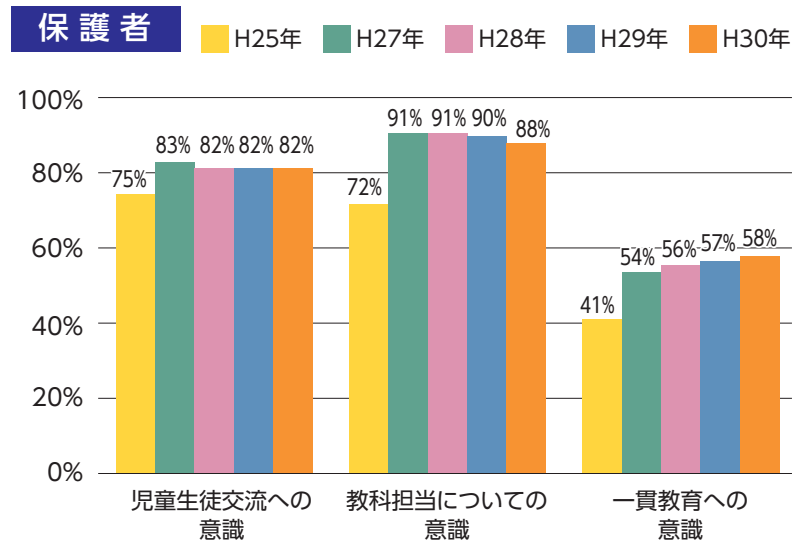
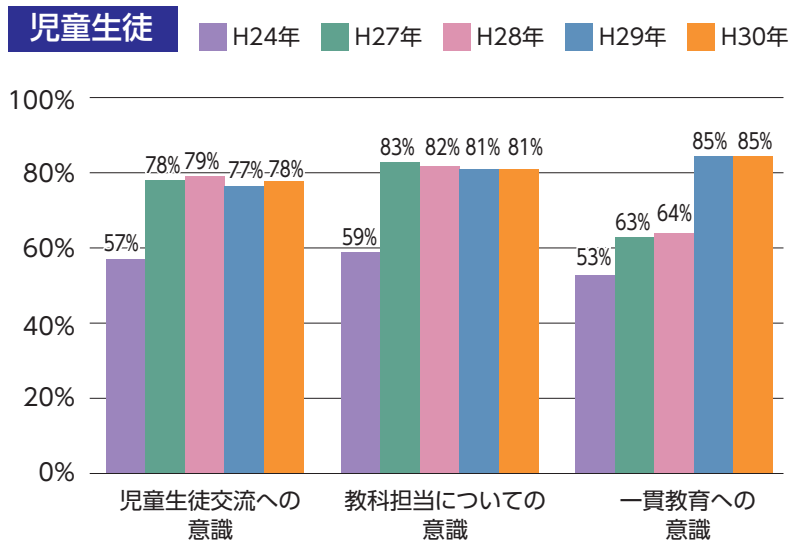


## 「意識」について



「児童生徒交流への意識」と「教科担当についての意識」については、肯定的回答割合が児童生徒、保護者とも、昨年同様約80～90%と高くなっています。「一貫教育への意識」については、保護者は58%と経年比較で少しずつ増えています。この項目では「わからない」および「無回答」と回答した保護者も多いことから、今後も、保護者の理解を得る取組が必要であると考えられます。

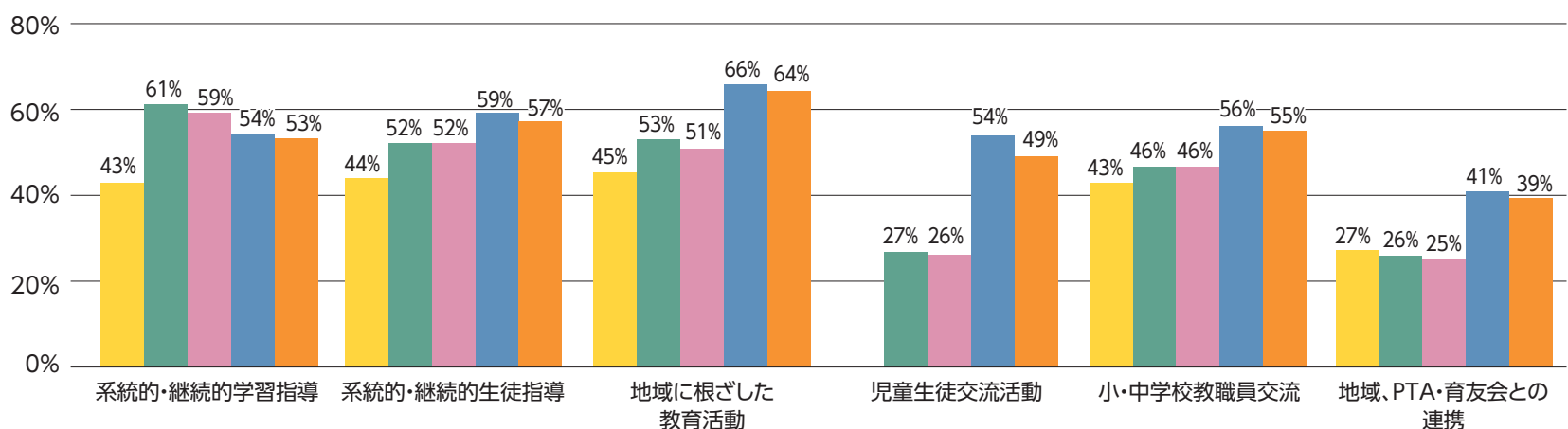
### 肯定的回答割合の項目別経年比較



## 「小中一貫教育のねらい・取組」について

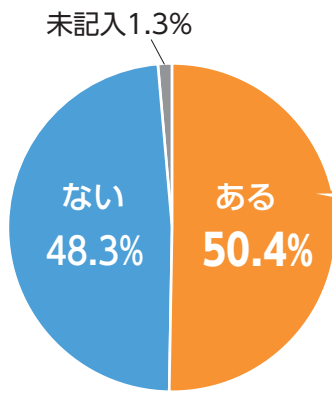
項目別経年比較における肯定的回答割合(そう思う及びだいたいそう思う)をみると、多くの項目で50%を超えています。昨年度より数値が下がっている「系統的・継続的学習指導」については、本市の課題と捉え、取り組んでいるところです。この結果から、取組内容のより一層の情報発信が必要であると考えられます。

**小学校5・6年保護者全体** H25年 H27年 H28年 H29年 H30年

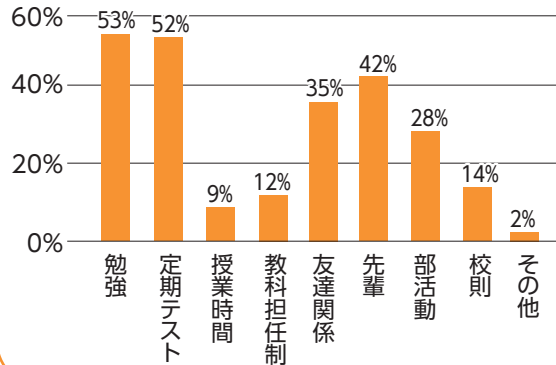


# 「不安・悩み」について

**小学校6年生** 中学校での学習や生活について、不安・悩みはありますか。



【不安・悩みがあると答えた児童の中で】  
どのようなことに、不安・悩みはありますか。  
(3つまで、1つでも2つでもよい)

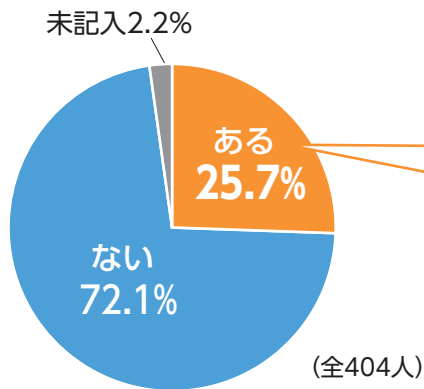


小学校6年生は、約半数の児童が「不安・悩み」があると答え、その内容は、「勉強」「定期テスト」「友達関係」「先輩」が多くなっています。

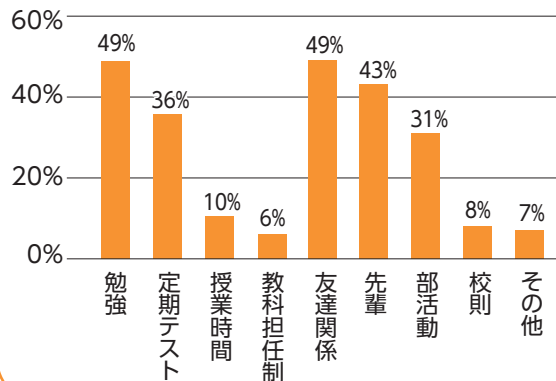
中学校1年生は、「中学校入学後、小学校の時の不安・悩みが、小さくなったり、なくなったりしたことがありますか」の質問に対して、4割の生徒が「ある」と回答し、その内容として、「勉強」「定期テスト」「友達関係」「先輩との関係」「部活動」をあげています。

様々な取組が、小学校6年生の調査で多かった「悩み・不安」の解消に効果的であったと考えられます。

**中学校1年生** 小学校の時に不安だった時もあったが、その後、不安・悩みが小さくなったり、なくなったりしたことがありますか。

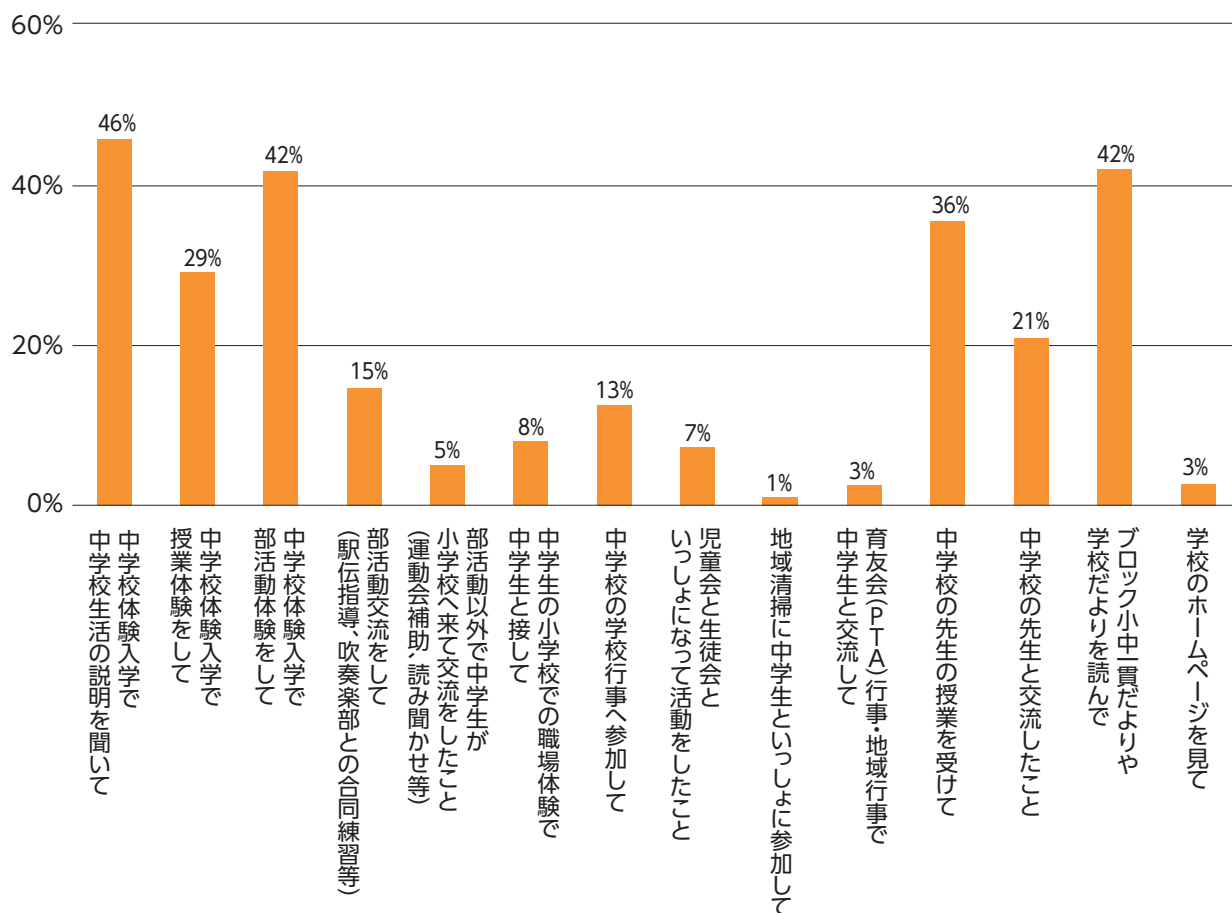


【不安・悩みが小さくなったり、なくなったりしたことがあると答えた生徒の中で】  
小さくなったり、なくなったりした悩みは何ですか。  
(3つまで、1つでも2つでもよい)



# 「不安・悩み」の軽減に役立った取組について

**中学校1年生** 小学校の時のどのような経験が、中学校入学時の不安・悩みが小さくなったり、なくなったりすることにつながったと思いますか。(いくつでもかまわない)



「どのような経験が、中学校入学時の不安・悩みが小さくなったり、なくなったりすることにつながったと思いますか」の質問では、「中学校体験入学で中学校生活の説明を聞いて」「中学校体験入学で部活動体験をして」「ブロック小中貫だよりや学校だよりを読んで」「中学校の先生の授業を受けて」を、それぞれ30%を超える生徒があげています。「中学校体験入学」「小中連携教員等による小学校での授業」は、直接児童が中学校での生活を実感できる機会として、また、「ブロック小中貫だより」や「学校だより」から入る情報も「不安・悩み」の解消につながっていると考えられます。

# 第37回 宇治市「中学生の主張」大会

11月10日、宇治市文化センター大ホールで、宇治市「中学生の主張」大会を開催しました。市内11中学校の代表生徒が、自分自身の経験をもとに、命の大切さや災害・環境など身近なテーマから学んだこと、考えたことを発表しました。

### ◆受賞者

宇治市教育委員会賞	宇治市青少年健全育成協議会賞	宇治市連合育友会賞
木幡中学校 3年 北尾 花恋	西小倉中学校 3年 川村 陽翔	東宇治中学校 3年 丸尾 陽咲

### ◆発表者

発表順	発表者名	学校名	学年	発表主題
1	小山 拓幹	北宇治中学校	2年	命の大切さ
2	伊達 匠真	南宇治中学校	3年	ゴミについて考える
3	北尾 花恋	木幡中学校	3年	災害から学ぶ
4	笠 鉄之紳	榎島中学校	3年	今ある幸せ
5	濱岡 英澄	黄檗中学校	3年	夢への貯金
6	小川 温咲	宇治中学校	2年	勇気と思いやりの心掛け
7	川村 陽翔	西小倉中学校	3年	祖母の闘病から学んだ命の大切さ
8	金山 雄登	広野中学校	2年	怪我から学んだこと
9	乾 健吾	立命館宇治中学校	3年	小さく生まれた子ども達へ
10	丸尾 陽咲	東宇治中学校	3年	相手を想う心
11	藤本 花奈	西宇治中学校	3年	体験と共感

【表紙絵作成】坂本 優成(北宇治中学校3年)

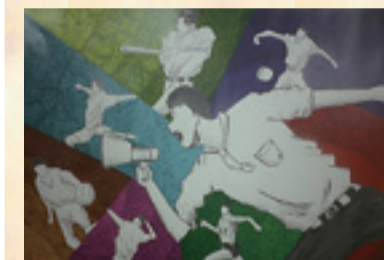
【司会】外田 春菜(北宇治中学校3年)  
永田 美優(北宇治中学校3年)



京都府立宇治支援学校もパネルで参加



司会を務めた  
外田春菜さんと永田美優さん



坂本優成さん制作による表紙絵



## 平成30年度 京都府中学校総合体育大会等宇治市内中学校結果

〈団体3位まで、個人1位のみを掲載〉〈吹奏楽・マーチングは金賞のみを掲載〉

水泳競技			テニス				体操競技					バレーボール	ソフトボール	種目名		
自由形	自由形	背泳ぎ	個人	個人	団体	個人					団体	団体	団体	種別		
女子	女子	男子	女子	男子	男子	女子	男子	男子	男子	男子	男子	女子	男子	女子	男女	
800m 1位 金谷 伊沙優 (立命館宇治中)	400m 1位 金谷 伊沙優 (立命館宇治中)	100m 1位 磯橋 和希 (北宇治中)	複1位 谷口 結希 (立命館宇治中)	渡邊 那々香 (立命館宇治中)	単1位 辻本 大悟 (東宇治中)	3位 立命館宇治中	1位 立命館宇治中	段違い平行棒 1位 糟谷 友花 (北宇治中)	鉄棒 1位 岸田 匡玄 (榎島中)	跳馬 1位 岸田 匡玄 (榎島中)	ゆか 1位 岸田 匡玄 (榎島中)	総合 1位 岸田 匡玄 (榎島中)	2位 北宇治中	3位 東宇治中	3位 宇治中	成績・学校・個人名 (敬称略)
第55回 京都府吹奏楽コンクール金賞			中学校の部A (大編成)		宇治中・東宇治中・北宇治中・木幡中		中学校の部 (小編成)		西小倉中・榎島中・黄檗中		第31回 マーチングコンテスト金賞		中学校 規定の部		宇治中・東宇治中	

中学生の活躍に拍手  
熱く燃えた夏!  
夏休みに行われた大会やコンクールで、今年も数々のドラマがありました。この夏の中学生の頑張りを紹介します。



## 一部改訂 学校警察連絡制度に関する協定

学校警察連絡制度は、学校と警察が相互に児童生徒の問題行動に係る情報を提供し、緊密に連絡して指導に活用することにより、児童生徒の非行防止、犯罪被害防止及び健全育成を図ることを目的に平成24年度より運用しております。これまで本制度を利用し警察が学校に情報提供を行う場合は、原則として、本人及び保護者の同意が必要であったことから、同意が得られずに警察が学校に連絡できないケースがあり、児童生徒の非行防止(再非行防止)対策を進める上で支障が生じておりました。

この度、「宇治市個人情報審議会」のご意見をお伺いした上で、警察が学校に情報提供を行う場合において、一定の条件の下、本人及び保護者の同意を要しないことと協定を改めましたのでお知らせします。

## 市内中学生がカムループスを訪問

本市では、友好都市であるカナダ・カムループス市へ、中学生訪問団を派遣しています。

今年は、7月27日から8月2日まで、市内在住の中学生12人が、親善交流を行いました。

カナダ訪問の前半は、サルファーマウンテンの山頂から望む雄大なカナディアンロッキーの山々、1万年以上前から残る巨大な氷河の上に立つことのできるコロンビア大氷原、またエメラルドグリーンやターコイズブルーといった、独特の美しい色合いの水をたたえた湖などカナダの壮大な大自然に触れました。



市役所ロビーにて出発式



コロンビア大氷原にて



カムループス市役所にてケン・クリスチャン市長と記念撮影



ボルダリングの体験

後半3泊のホームステイでは、ホストファミリーの方々と共にカムループス市役所への表敬訪問や、日系会館訪問、ボルダリングなど、楽しく有意義な時間を過ごしました。

また、全ホストファミリーとの夕食会では、一人一人が英語でスピーチを行いました。

7日間の様々な活動や人々との交流を通して、単なる観光では味わえない貴重な経験を得、人生の良き思い出の1ページを刻んだことでしょう。

## 市内小・中学生が沖縄を訪問

7月24日から26日の2泊3日で、市内の小・中学生20人が、本市平和都市推進協議会の平和訪問団派遣事業で沖縄を訪問しました。

訪問1日目は、対馬丸記念館を見学し、学童疎開船の対馬丸がアメリカの潜水艦に沈没させられた事件について、遺族の方の講話を聴きました。訪問団員と同年代の子供達も犠牲になったこともあり、全員が真剣なまなざしで話を傾けていました。



対馬丸記念館にて

2日目は、ひめゆりの塔にて持参した千羽鶴を奉納し、黙祷を捧げました。その後、沖縄県平和祈念資料館や、戦時中に陸軍病院や住民の避難場所として使用された自然洞窟「糸数アブチラガマ」を見学し、沖縄で行われた地上戦がどれほど悲惨なものであったかを学ぶことができました。

これら学んだことは、3日目と訪問後の事後研修会で班ごとに平和訪問新聞にまとめました。



ひめゆりの塔にて黙祷



平和祈念資料館「平和の礎(いじじ)」の前で



平和訪問新聞を作成

8月15日に行われた終戦記念日の「市民平和祈念集会」には全員が参加し、「核兵器廃絶平和都市宣言」の朗読や献花を行いました。また、22日に開催された「平和☆ひゅうまん夏フェスタ」では、今回の訪問で学んだ平和の大切さや尊さについて、集まった市民の皆さんに伝えました。なお、団員が作成した新聞や感想文集は、平和学習の教材として市内小・中学校に配付されています。

### 第8回 親が変われば、子どもは変わり、救われる

二人のお母さんのお話です。子どもはそれぞれ中学・高校で不登校になりましたが、現在は大学生になり充実した生活を送っています。どちらの方も、不登校になった子どもではなく、お母さんだけが毎週カウンセリングに通い続けました。

一人目の方は、娘さんが学校に行けない悩みをカウンセラーに相談するために、一週間の出来事を書き留めておくようにしました。それを見返しながら話しているうちに、あることが繰り返し起こっていることに気が付きました。お母さんがつい娘を責めたりなじったりするような言葉を言うこと、決まって娘が荒れたり調子を崩していたのです。書き留めることによって、そうと分かったお母さんは、否定的なことは言わないように努め、その代わり娘の話をゆっくり聴くようにしました。すると、多くの言葉が紡ぎ出され、子どもは子どもなりにいろいろな考

えているのだということが伝わってきたのです。「こんなにじっくり考えている人に対して自分の勝手な考えを押し付けて、何て失礼なことをしてしまっただろう」とお母さんは思ったそうです。

学校に行けなくなると、子どもが社会につながるルールから脱線してしまっただけのような気になります。「ルールに乗っかっておけば楽に社会を生きてもいいのに」と、不安や焦りが募ります。でも、「ルールに乗っかっていることよりも、この子がこの子であることの方が大切なのだ、子どもは悩みながらも自分らしさを築きつつあったのだ」と悟ったお母さんは、娘に対する態度が大きく変わりました。娘はどれだけ楽になり自分を信じてのびのびと生きられるようになったのでしょうか。

もう一人のお母さんは、誰よりも愛情をもって育ててきたつもりのお子から暴力を振るわれていました。学校がしんどくなった彼は、授業をサボるようになり、いらいら言っても登校しようとしません。息子を責め続けた結果、息子は部屋の壁に穴を開け、次にお母さんに殴る蹴るの暴力を振るうようにな



執筆者  
**定本 ゆきこ氏**  
精神科医  
京都少年鑑別所 勤務

#### プロフィール

非行に及んだ子どもたちの鑑別をとおして、虐待やいじめ、発達障害など、子どもをめぐる様々な問題に取り組まれています。とりわけ思春期の問題行動に関わる他、不登校やひきこもりの臨床にも長年携わり、子どもと親への支援を続けておられます。京都府いじめ防止対策委員会委員、宇治市学校支援チーム委員等多数歴任  
京都市在住5児の母

いろいろな事情で生きることがしんどくなっている息子の気持ちを理解できず、親の考えを押し付けていたことが、息子の心を追い詰めていたのです。お母さんは、「暴力を誘うような言動を避けるように」というカウンセラーの助言を受け入れ、否定的な言葉などで息子を刺激することのないようにしました。息子の攻撃から自分の身を守ることに努める中で、次第に息子と心の距離ができていきました。

息子は自分と同じ人間ではない、息子と自分とは別のものだと悟らざるを得ませんでした。その頃ちょうどタイピングよく、息子の夢につながる進路が見つかり、彼は家を出ていきました。大学でやりたいことが見つかり、友人もでき、穏やかな息子に戻った時に、お母さんは、荒れていた頃のことを聞いてみました。すると「あの頃はしんどかった、それをわかってくれないお母さんが憎かった、でもお母さんは大好きだった」と息子が答えたそうです。

お母さんが戸惑い悩みながら、救いを求めて相談に通ううちに少しずつ変わっていかれた事例です。お母さんが変わったことで、子どもが楽になりました。「窮すれば通ず。」お母さんが子どものために変わった、変わらざるを得なかったのも人の親としての愛情の故だと、私は思います。

# My school pride ~私たちの学校自慢~

## 蔵 御蔵山小学校



御蔵山小学校は、今年開校46年目を迎えます。全校児童は884名(5月1日現在)で、29学級です。今年度の御蔵山小学校は「いのち輝く!御蔵山—いきいき のびのび ちからいっぱい輝く—」を「がんばり合い言葉」に、日々学習活動に励んでいます。

児童会活動では、本部役員が中心となり、各学級で話し合い活動を大切に、全校の意見が反映できるように取り組んでいます。中でも「御蔵山カルタ」は、御蔵山小学校の良いところを全学級で考え、みんなで楽しめるように作成したもので、学校自慢の1つです。

2つめの自慢は、多くの全校児童の前でも、マイクなしで進行できるくらい、話し手も聞き手も真剣に参加する児童集会です。

このように児童会活動が活発な御蔵山小学校ですが、小中一貫教育でも特徴のある内容に取り組んでいます。それが、木幡中学校ブロック5校に共通する、どの教科にも通じる、話し合い活動を中心とした「学び合い」や「ことばの力」を大切に授業です。

これからもたくさんの自慢ができる御蔵山小学校を目指します。

マイク無しでも進行できる自慢の児童集会です。

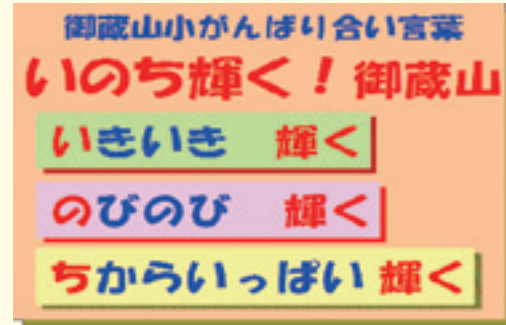


▲児童集会

木幡中学校吹奏楽部による演奏は、毎年大盛況です。



▲元気もりもりコンサート



▲楷(かい)の木「学問の木」



▲御蔵山カルタ

御蔵山小学校のいいところがいっぱい詰まった手作りカルタです。

宇治市では、今後もより良い教育を行うことができるよう、教職員の働き方についての取組を推進します。

学校への電話等でのお問い合わせにつきまして、極力、勤務時間中に行っていただきますよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。



元気くん

心と身体が  
元気な先生が  
一番だワン!

### 教職員の勤務時間は

平日の8時30分から17時までとなっていますが、京都府教育委員会による府内小学校および中学校教職員における勤務実態把握調査(平成29年10月実施)の結果では、小学校52%、中学校72%の教職員が月80時間以上時間外勤務をしており、宇治市においても同様の状況です。

### 改善策として

- 教職員の勤務時間の管理(全校)
- 部活動の休養日を週2回設定(中学校)
- 会議や行事の精選(各校の取組)
- ノー残業デーを設定し、17時以降速やかに退勤(各校の取組)

今後も様々な取組を実施する予定です。

### めあて

教職員が心身ともに健康な状態で教育活動に専心できるようにしよう

### テーマ

小・中学校教職員の働き方について

先生の働き方も変わります!  
保護者・地域の皆さんのご協力をお願いします

## ひとりで なやんでいませんか? ~こまったことがあれば そうだんしましょう~

宇治市 教育支援センター「相談室」 ☎ 0774-21-1890 または 1879  
月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日・年末年始除く)

宇治青少年こころの電話 ☎ 0774-24-0800  
月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日・年末年始除く)



『宇治市の教育だより』は、宇治市ホームページ(<http://www.city.ujikyoto.jp>)から閲覧することができます。



第79号からは、トップ画面「組織紹介」をクリックし、【教育支援センター】一貫教育課の「リーフレット」内にあります。

※第78号までは、トップ画面「ライフイベントの入園・入学」をクリックし、「市立小・中学校へのページ」内にあります。